

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 移植腎系球体基底膜 C4d 沈着の臨床病理学的意義の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 腎センター科 職位・氏名 講師・小口英世

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院腎センター科では、移植後の抗体関連拒絶反応の腎生検検体において系球体の基底膜に C4d が沈着することの臨床的や病理学的意義を明らかにすることを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、抗体関連拒絶反応の病理学的な診断の向上につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医学部)倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2017年1月～2023年5月までに東邦大学医療センター大森病院腎センター科において、腎移植後に移植腎生検を受けられた方

方法:上記期間に移植腎生検をうけられた方で抗体関連型拒絶反応と診断された方の生検標本の解析や臨床情報(ドナーさんの情報を含む)をカルテから抽出をします。

【研究に用いられる試料・情報】

試料:移植腎生検標本、血液、尿など(腎生検検体は最大1983年1月まで遡って評価する可能性があります)。

情報:年齢、性別、移植腎機能、感染症など、他ドナーさんの臨床情報など

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】 東邦大学医療センター 大森病院 腎センター 科

職位・氏名 講師・小口英世

電話 03-3767-4151 内線 6757